# News Release Intrommunications



2016年1月18日

## 災害に強い「大阪第5データセンター」を開設

~万全な BCP ソリューションを西日本エリアで実現~

NTT コミュニケーションズ(略称: NTT Com)は、大阪市内で5番目の「大阪第5データセン ター」を本日より提供開始します。

本データセンターは、大阪市内に位置し、サーバールーム面積約 3,500 m<sup>2</sup>(1,600 ラック相当)を提 供します。

#### 1. 背景

NTT Com は、日本国内の好調なデータセンター市場の需要に応え、これまで首都圏を中心に新た なデータセンターや関連サービスを拡充してきました。その一方で、大規模な自然災害に対するバッ クアップサイトを首都圏から十分に離れた西日本エリアで利用したいというお客さまのニーズが高ま っていました。また、本社機能を同エリアに持つ、金融機関や製造業の増加による需要拡大も見込ま れています。こうした中、NTT Com は、このような需要に応えるため、新たに大阪市内にデータセ ンターを開設するものです。



「大阪第5データセンター」の外観イメージ

## 2. 概要・特長

大阪市内のビジネス中心地に建設された地上 11 階建てのデーセンター専用ビルで、Nexcenter™ブ ランド\*1 の下でサービス提供します。あらゆる災害を想定した万全の対策と理想的なネットワーク環 境で、お客さまのビジネスを加速します。

(別紙1) 「大阪第5データセンター」の仕様

#### (1) お客さまの事業継続を確約する全方位の耐災害性

大阪市内で想定される主な自然災害リスクには、南海トラフ地震による震災や津波、洪水、高潮、などがあります。本データセンターでは、これらのリスクを最小化するため、全方位の対策を講じています。

電力・通信設備、サーバールーム、その他の重要設備は全て建物 2 階以上(地面より 7 m以上)に設置されるため、万が一建物 1 階部分に浸水しても支障なく継続運用ができます。地震による建物やお客さま機器への衝撃を抑える免震装置は建物 2 階の床下に設置されているので、浸水による性能劣化がありません。また、直下型地震により生じる上下振動を抑える制振装置も備えています。電力は異なる変電所から異ルートで供給されるため、極めて高い信頼性を実現します。さらに、大型の通信用耐震トンネル「とう道」に直結することにより、建物に引き込まれる通信ケーブルが地震や道路掘削などにより損傷する心配がありません。

これらの万全な災害対策を備えた建物内には、バックアップ電源を備えたレンタルオフィスも備えており、お客さまは BCP ソリューションを容易に実現できます。

### (2) 理想的なネットワーク接続

西日本エリアのネットワークの中心拠点で IX<sup>\*2</sup> を収容する弊社の既存データセンターと本データセンターは安全な「とう道」を通じて、光ファイバーで直結されているので、お客さまは低遅延かつ高品質なネットワーク接続をご利用いただけます。これにより、高速・大容量のインターネットバックボーンや「Arcstar Universal One」など全世界をカバーする豊富なネットワークサービスのご利用だけでなく、世界中の NTT Com データセンターやクラウドサービスを組み合わせたシームレス ICT 環境を構築できます。

さらに 2016 年 3 月に NTT Com は、大阪市内の NTT Com データセンター間をあたかも同一の データセンターであるかのような環境で利用できるセキュアかつ、低遅延なデータセンター間の接続 サービス(最大 10Gbps のベストエフォート回線または、光ケーブル)を格安に提供開始する予定です。

#### (3) 高効率設備の採用による低コスト運用

日本では、他社に先駆けて採用した壁面吹き出し空調方式による冷却効率の向上、建物外気温を冷却に利用した間接外気冷房システムによる空調機の消費電力削減などにより、同エリアで NTT Comが提供中のデータセンターより、一段と低コストでご利用いただけます。

\*1:データセンターサービスブランド「Nexcenter™」

「高品質」、「低コスト」、「柔軟性」を統合した次世代データセンターサービスの需要に応えていきます。



\*2:Internet Exchange 複数のインターネットサービスプロバイダーなどを接続するインターネット上の相互接続点。

別紙 1:「大阪第5データセンター」の仕様

所在地		大阪市 西区 (最寄りの地下鉄駅から徒歩4分) 関西国際空港より車で60分
建物	構造・階数	鉄骨造 地上 11 階 免震構造
	耐震性	柱頭免震装置により建物への衝撃を最大 80%低減 直下型地震の上下振動を抑制する制振装置を設置 阪神・淡路大震災や東日本大震災クラスの地震でも 倒壊しない耐震性を確保
	床積載耐荷重	1,500 kg/m²
電力設備	受電	77,000 V 特別高圧受電 本線・予備電源方式 異変電所から二系統引込 総受電容量 17MVA (+17MVA 予備)
	非常用発電装置	N+1 冗長構成 48 時間以上無給油運転可能
	UPS	N+1 冗長構成 バッテリー保持時間 5 分以上
空調設備		水冷式 N+1 冗長構成 間接外気冷房システム 冷気壁面吹出し方式
消火設備		窒素ガス消火システム 超高感度煙検知装置
セキュリティ設備		Web を用いた専用システムによる事前申請 IC カード+セキュリティゲート+生体認証による入室 監視カメラ、ラック個別施錠 金融機関などのお客さまが必要とする高セキュリティ カスタマイズが可能
その他設備		レンタルオフィス(合計約 420m²)、会議室
通信環境		災害に強いとう道(通信回線専用トンネル)に直結 各種 NTT Com 通信サービスノードに直結可能 マルチキャリアに対応した合計 4 ルート完備 (NTT Com 回線は異経路で 2 ルート引き込み可能)
グリーン指標		PUE: 1.38 (設計値)
各種認証(取得予定)		ISO27001 ISO20000 PCI-DSS
Tier レベル*		Tier III

<sup>\*</sup>米国データセンター業界団体 Uptime Institute が規定する"Tier Classification"の主な評価基準における当社による自己評価